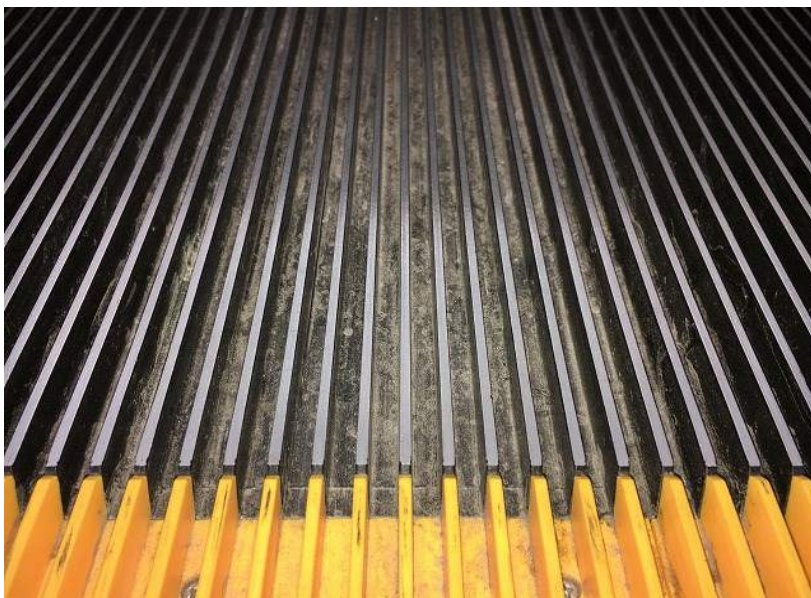




設備名	エスカレーター
設置場所	1F～2F 上り
東芝製	
V-1000	
設置から1年経過	
<p>駅からすぐにアクセスできる家電量販店入口のエスカレーター。お店がオープンしてから1年が経過するが、ステップの溝底には真っ黒に汚れたスラッジ汚れによって汚れが目立っていた。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F～2F 上り
東芝製	
V-1000	
5段階評価 汚れランク C	
<p>エスカレーター駆動部のグリース油と埃が混ざりあって、時間の経過とともに酸化したスラッジ汚れは、溝底にこびりついていました。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F～2F 上り
東芝製 V-1000	
清掃前	
<p>ステップ中央部分は比較的汚れてはいないが、埃汚れが頑固にこびり付いて蓄積していた。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F~2F 上り
東芝製	
V-1000	
清掃前	
<p>このまま清掃をしないまま放っておくと、いざ清掃をしようとしたとき、汚れを除去するのは非常に困難である。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F~2F 上り
東芝製	
V-1000	
清掃前	
<p>溝の底に何かこびり付いて蓄積している。REN清掃はこのような汚れも除去することができる。が、このまま清掃をしないと、なかなか簡単には除去することはできない。早めに清掃をすることが望ましい。</p>	



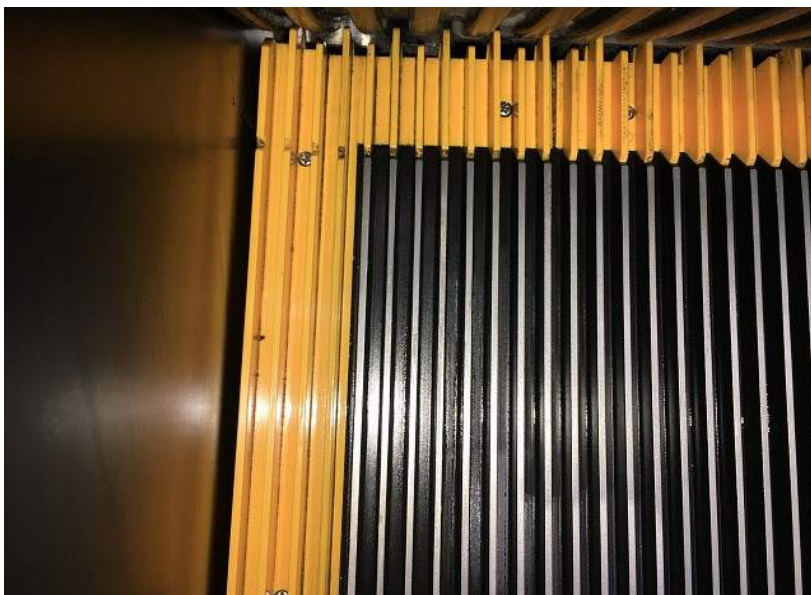
設備名	エスカレーター
設置場所	1F~2F 上り
東芝製	
V-1000	
清掃中	
<p>最初は、溝底に蓄積した乾いた埃などを除去する除塵の「ドライ清掃」を実施する。真っ白なデバイスの上に、真っ黒な埃が舞い上がって蓄積している。指でなぞると蓄積量がよくわかる。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F~2F 上り
東芝製	
V-1000	
清掃中	
初回りセット清掃では、汚れがこびり付いているため、写真のように両端をつま先で軽く踏んで圧力をかけるとより効果的に汚れを除去することができる。	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F~2F 上り
東芝製	
V-1000	
クリーニングパッド4本で清掃完了	
1.2本目に埃取りのドライ清掃を実施。10倍希釈の洗浄液を約2リットル噴霧。洗浄液をなじませて清掃するセミドライ清掃を3本目にする。最後にドライ清掃を4本目にして清掃完了とする。	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F~2F 上り
東芝製	
V-1000	
清掃後	
清掃前、黄色いデマケーションラインにこびり付いていた油污れが見事に除去された。	



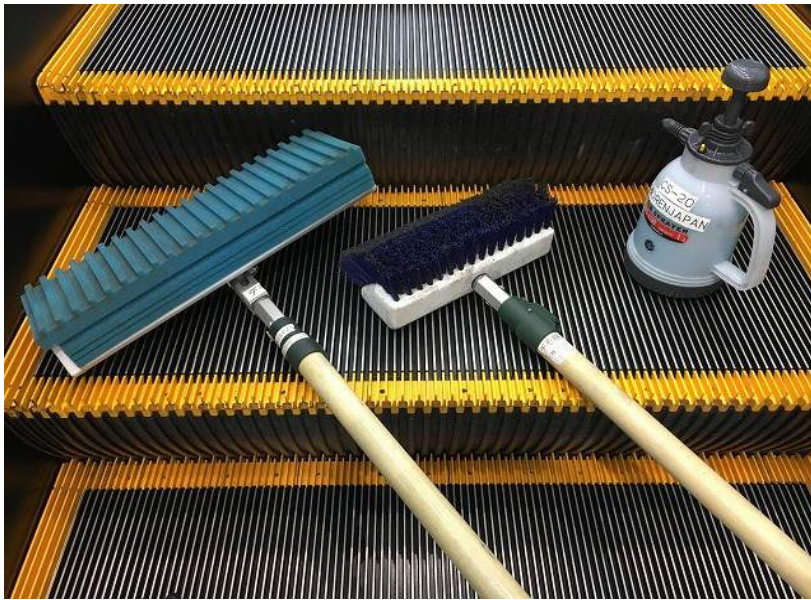
設 備 名	エスカレーター
設 置 場 所	1F～2F 上り
東芝製	
V-1000	
清掃後	
<p>真っ黒なスラッジ汚れが除去され、巻き込み防止の注意喚起の役割をしっかりと果たされており、利用客への安全性が向上した。</p>	



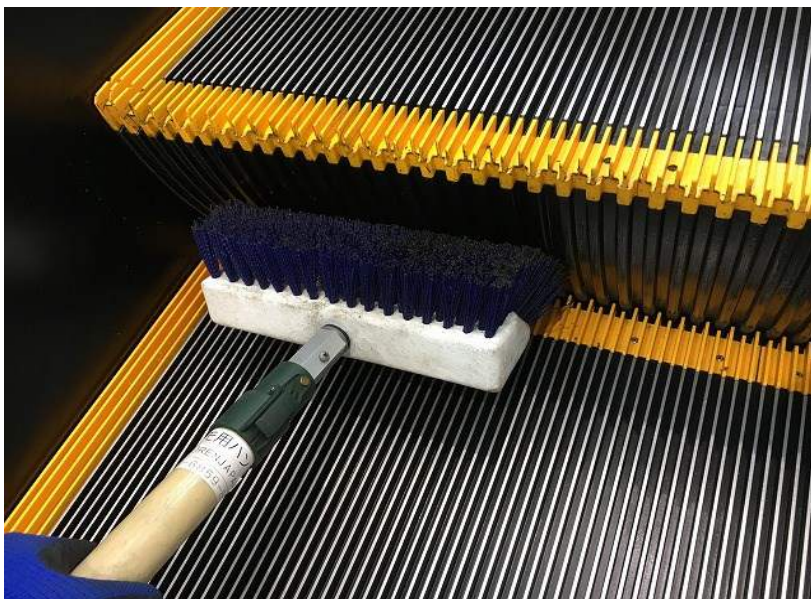
設 備 名	エスカレーター
設 置 場 所	1F～2F 上り
東芝製	
V-1000	
清掃後	
<p>ステップ中央にあった乾いた埃は見事にきれいになった。地金部分がハッキリと見え、美しく輝いて見える。清掃したことできれいに見えるのも、REN清掃の大きな特徴である。</p>	



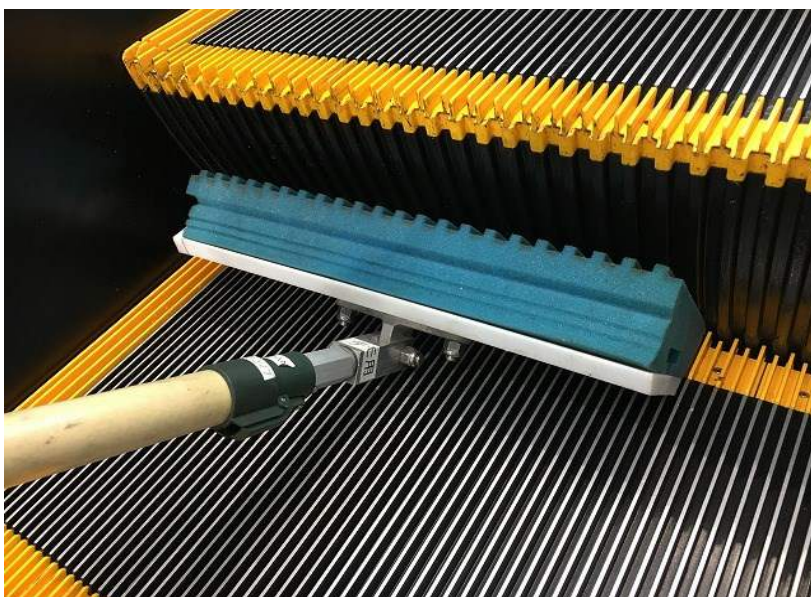
設 備 名	エスカレーター
設 置 場 所	1F～2F 上り
ライザー清掃	
V2 ワイドタイプ	
清掃前	
<p>ライザー清掃は、エスカレーターを止めた状態で清掃をする。ライザーの汚れはステップの汚れを拾い上げて汚れていく。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F～2F 上り
東芝製	
V2 ワイドタイプ	
ライザーキット紹介	
<p>右からライザー洗浄液(噴霧器は、別売)、ライザーブラシ、ライザーパッドとなっている。最初にライザー洗浄液を原液にて少量噴霧する。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F～2F 上り
東芝製	
V2 ワイドタイプ	
ライザー清掃中	
<p>続いてライザーブラシを使って、下から上へと汚れをかき出しながら洗浄液を伸ばしていく。一度に多くの溝底の汚れを掻き出すことが可能である。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F～2F 上り
東芝製 V2 ワイドタイプ	
ライザー清掃中	
<p>最後にライザーパッドを使用して残った汚れと洗浄液をふき取り、清掃完了とする。ライザーは、常にステップがキレイな状態であれば、ほとんど汚れない。今後は、ステップを1か月or隔月/1回清掃で継続することで、5年経過しても10年経過してもキレイなエスカレーターを維持することができる。</p>	